

## 富山湾沿岸で捕獲されたカワハギ科魚類

伊串祐紀・稲村 修（魚津水族館）

これまで魚津水族館において確認している富山湾産カワハギ科魚類は、ヨソギ、カワハギ、センウマヅラハギ、ハクセイハギ、ウマヅラハギ、アミメハギ、ウスバハギ、ソウシハギの6属8種である。今回、新たにキビレカワハギ *Thamnaconus modestoides* を1個体と、ゴイシウマヅラハギ *Thamnaconus tesselatus* を2個体確認したので報告する。

カワハギ科 Monacanthidae

ウマヅラハギ属 *Thamnaconus*

キビレカワハギ

*Thamnaconus modestoides* (Barnard)



採集年月日：2009年9月14日

採集地：魚津沖 水深40m

採集方法：刺網

採集者：漁 綱夫（福漁丸）

全長：335mm

体高：120mm

体重：438g

鰭条数：背鰭Ⅱ-35；臀鰭33；胸鰭14

本種は小笠原諸島、琉球列島；インド・西太平洋域に生息することが知られており

（中坊，2000），本個体は対馬暖流によって富山湾へ運ばれてきたと推測される。外見はウマヅラハギに似るが，第一背鰭棘が眼の中央上方にあり，鰓孔が眼の前半部下方にあることで区別することができる（中坊，2000）。

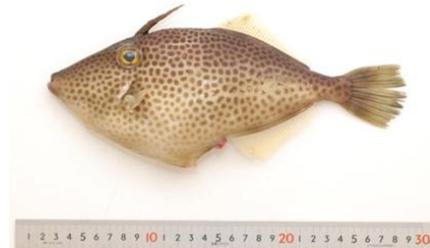
2008年5月1日に石川県宇出津の魚市場で見つかったものが富山湾初記録であり（のと海洋ふれあいセンター，2008），今回が2例目である。

カワハギ科 Monacanthidae

ウマヅラハギ属 *Thamnaconus*

ゴイシウマヅラハギ

*Thamnaconus tesselatus* (Günther)



2009年11月4日に捕獲された個体

採集年月日：2009年11月4日

採集地：魚津市青島沖 水深80m

採集方法：刺網

採集者：山崎栄一（仁光丸）

全長：263mm

体高：101mm

体重：260g

鰭条数：背鰭Ⅱ-35；臀鰭31；胸鰭14

採集年月日：2010 年 1 月 28 日  
採集地：魚津市青島沖 水深 80m  
採集方法：刺網  
採集者：山崎栄一（仁光丸）  
全長：250mm  
体高：98mm  
体重：274 g  
鰭条数：背鰭 II-36；臀鰭 34；胸鰭 14

本種は南日本，東シナ海；南シナ海，インドネシア，オーストラリアに生息することが知られ(中坊，2000)，富山湾へはキビレカワハギと同様，対馬暖流によって運ばれてきたと思われる．本種の特徴は鰭を除いた全身に多数の小暗色斑点があること，尾鰭の後縁が黒く縁どられないことであり(中坊，2000)，本個体も同様の特徴を示した．

両個体とも，魚津港で受け取った時点ですでに衰弱しており，当館へ搬入後，間もなく死亡した．

過去，富山湾内における本種の捕獲記録はなく，今回が初記録である．

今回，キビレカワハギ，ゴイシウマヅラハギの 2 種が新たに確認されたことで，富山湾産カワハギ科魚類の記録は 6 属 10 種となった．なお，本報告の個体は貴重と判断し，ホルマリン標本として当館で保存している．

#### 引用文献

林 公義. 2000. カワハギ科 解説, 中坊徹次 編. 日本産 魚類検索 全種の同定 第二版. 東海大学出版会. 1407-1408.  
のと海洋ふれあいセンター. 2008. 能登の